

繋ぐ

南小学校の特別支援コーディネーターとして六年が過ぎようとしています。

子どもたちが前に進もうとする後押しとして、おうちの人、先生たち、学習、友だち、安心して過ごせる環境等さまざまな繋がりの手助けをしながら、毎日を過ごしています。

昨年度から、南小学校に新しく、子どもたちが安心してすごせる部屋として「ステップ教室」（自立応援室）ができました。

「ステップ教室」は、勉強について悩んでいる、友だちについて悩んでいる、不安なことや心配なことがある、こんな悩みがある時に、わからない所を教えてもらったり、友だちのことを相談したり、話をしたり、リラクセスできることをしたりして、心を休めて、エネルギーを充電するための部屋です。教室と保健室の中間的な教室として位置づけています。（南小学校「ステップ教室について」より引用）

「ステップ教室」に来てくれた子どもたちがみんな、気持ちや思いをすぐに言葉に出せるとは限りません。子どもたちの様子や発した言葉から、できることを予想したり、本人やおうちの人とも相談したりして、過ごし方やできること、学習内容等を決めます。無理だったり、行き詰まったりすることもあります。その時には、方法を変えて試してみます。

「ステップ教室」で、繰り返し、少しずつ取り組みながら過ごして行くうちに、子どもたちはエネルギーを少しずつためていきます。そうやっていくと、子どもたちから「これならやってみようかな。」先生、教室に帰ります。」などのプラスの言葉が始まります。かかる時間も日数もそれぞれですが、少しずつ前に進もうとし始めます。その時に、おうちの方の励ましや賞賛は欠かせません。本人の耳にも、目にも入るように工夫します。

そして、やる気の種が少しでも子どもの中に見えた時、南小学校の職員がチームとなり、タイミングを逃さず、いろいろな方面から声をかけたり、賞賛したり、誘ったり、提案したりします。そうしていくことで、子どもたちの心には、さらにやる気が広がっていきます。

「ステップ教室」で身につけた力を、クラスに戻って発揮しながら子どもたちは伸びていきます。

子どもたちはいつか変わります。そう、信じています。

あきらめず、笑顔を忘れず。大切なことは変えず、でも柔軟に方法を変えて。

大切なことは、繰り返し、繰り返し、伝えていくこと、続けること。できるだけ多くのことを予想して、先手必勝で動くこと。

私は、子どもたちがまた教室に戻っていく姿が見られることが楽しみです。だからこそ、その子どもにとって必要なことを考えること、そして、そのために必要なことと繋いでいくことを続けていきたいと思っています。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

南小学校 井上 絵里

のびのびひろば

昔遊び名人になろう!!
笑顔広がる伝承遊び♪

～香南友愛クラブの皆さんと一緒に～

まずは
紐の巻き方が大事。
こうやるんだよ！

コマ回し



香南地区のおじいちゃん、おばあちゃん（香南友愛クラブ）の方と一緒にコマ回しやお手玉、カルタなどの昔遊びを楽しみました。遊び方やコツを教えてもらい、各遊びのコーナーでは歓声や笑い声が聞こえてきました。

コマ回しでは、手とり足とり教えてもらい、それを真剣に聞く子どもたち。コマがうまく回ったときにはとても嬉しそうに一緒に見つめる姿が印象的でした。

あやとり



難しいなあ

お手玉



教えて♡

カルタとり



読み札を
よく聞くんだよ！



子どもたちの成長を見守ってくれる
おじいちゃん、おばあちゃん。
交流をいつも楽しみにしています♡

（香南保育園）